

要請番号 (JL63018B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替4代目	2年	・2019/1・2019/2・2019/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・食糧安全保障省

2) 配属機関名 (日本語)

ザバラ郡経済活動事務所

3) 任地 (イニャンバネ州ザバラ郡キシコ) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はイニャンバネ州ザバラ郡キシコに拠点を置き、州農業・食糧安全保障局配下の出先機関として農業支援・地域開発を担っている。農業、畜産、林業、漁業、観光の部署があり、収入向上・生活改善を目指した活動を実施している。農業課では、「農業普及員」と呼ばれる職員が、郡内各地域を巡回しながらニーズに合わせた農民への野菜栽培や稲作などの技術指導・支援を行っている。なお、当郡事務所を含め、これまでコミュニティ開発、野菜栽培の職種でイニャンバネ州内8郡の経済活動事務所青年海外協力隊(JV)が活動を行ってきた。2018年6月現在JV2名(コミュニティ開発)が当配属先で活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザバラ郡には多くの地区があり、郡人口は約15万6千人(2017年国勢調査)である。約80%の住民は、農業や畜産業などの小規模農家である。そのため、殆どの生産品は自給自足のために消費されており、生活向上のための現金収入につながっていない。この状況を改善するため、農業技術の向上や新規作物の導入、および、農産物を加工し付加価値をつけて流通させるなど現地住民の生活向上を目指すためボランティアが要請されている。現在活動中のJVは新規作物の導入としてキノコ、ネリカ米栽培に取り組んでいる。その他に野菜の収穫量を増やすために殺虫剤や肥料作成等を行なっている。もう1名のJVは蜂蜜・蜜ろうを利用した加工品の開発などを通し収入向上を目指している。また生活向上の一環として栄養改善に関する活動も求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚の農業普及員と協力し、対象地域を巡回しながら、以下の活動を行う。

1. 地域のニーズ、問題点を把握し、課題解決に対する支援
2. 現地産の農産物を活用した新商品の開発と農家への紹介
3. 新規作物の導入と普及
4. 農民の栄養状況の調査分析およびレシピ導入による栄養改善

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(windows VISTA)、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

所長:男性、50代
農業普及員:42名、20～60代

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・「農業・農村開発に関する知識や経験」

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～40℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】